

議案第 77 号

職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正
する条例

上記の議案を提出する。

令和元年 9 月 25 日

提出者 東京都板橋区長 坂 本 健

職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正
する条例

職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（平成 10 年板橋区条例
第 18 号）の一部を次のように改正する。

第 1 条第 2 項中「及び教員」を「、副園長、教諭及び養護教諭」に改
める。

第 13 条第 1 項中「1 の年」を「1 会計年度」に改め、同条第 2 項中
「当該年」を「当該年度」に、「その年」を「その年度」に改め、「4
0 日を上限として」を削り、同条に次の 1 項を加える。

5 地方公務員法第 22 条の 3 第 1 項の規定により臨時的に任用された
職員及び地方公務員の育児休業等に関する法律第 6 条第 1 項の規定に
より臨時的に任用された職員（常時勤務を要するものに限る。）の任
用期間中の年次有給休暇は、第 1 項及び第 2 項の規定にかかわらず、
人事委員会の承認を得て、区規則で定める。

第 15 条第 1 項中「公民権行使等休暇、妊娠出産休暇、妊娠初期休暇、
母子保健健診休暇、妊婦通勤時間、育児時間、出産支援休暇、育児参加
休暇、生理休暇、慶弔休暇、災害休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、
リフレッシュ休暇、子の看護のための休暇及び短期の介護休暇」を「次
の各号に掲げる職員の区分に応じ、当該各号に定める休暇」に改め、同
項に次の 2 号を加える。

- (1) 地方公務員法第 22 条の 3 第 1 項の規定により臨時的に任用され
た職員及び地方公務員の育児休業等に関する法律第 6 条第 1 項の規

定により臨時的に任用された職員（常時勤務を要するものに限る。）

公民権行使等休暇、妊娠出産休暇、妊娠初期休暇、母子保健健診休暇、妊婦通勤時間、育児時間、出産支援休暇、育児参加休暇、生理休暇、慶弔休暇、災害休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、子の看護のための休暇及び短期の介護休暇

- (2) 前号以外の職員 公民権行使等休暇、妊娠出産休暇、妊娠初期休暇、母子保健健診休暇、妊婦通勤時間、育児時間、出産支援休暇、育児参加休暇、生理休暇、慶弔休暇、災害休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、リフレッシュ休暇、子の看護のための休暇及び短期の介護休暇

第18条の見出し中「臨時職員」を「育児休業に伴う臨時的任用職員等」に改め、同条中「臨時的に任用される職員」を「地方公務員の育児休業等に関する法律第6条第1項の規定により臨時的に任用される職員（常時勤務を要するものを除く。）」に改め、同条に次の1項を加える。

- 2 非常勤職員（再任用短時間勤務職員を除く。）の勤務時間、休日、休暇等に関しては、第2条から前条までの規定にかかわらず、その職務の性質等を考慮し、人事委員会の承認を得て、区規則で定める。

付 則

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

（提案理由）

年次有給休暇を付与する単位を暦年から会計年度に改め、臨時的に任用された職員の年次有給休暇等及び非常勤職員の勤務時間等に関する規定を追加する必要がある。